

2013年 医科学委員会主催 講演会

演題 ボート競技におけるスポーツ心理学の活用
講師 小堀修 (医科学スタッフ；千葉大学精神保健教育研究センター 特任講師)
日時 平成25年12月22日(日曜日) 13時—15時
場所 戸田公園管理事務所 2階会議室

対象 日本体育協会公認スポーツドクター、
日本体育協会公認アスレチックトレーナー
日本体育協会公認指導者

講師略歴 2001年 東京大学教育学部卒業(ボート部)
2006年 東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了
2006年—2010年
キングスカレッジロンドン精神医学研究所 研究員
2010年4月より 現職

専門 不安障害の認知行動療法 認知行動病理学 完全主義パーソナリティ
アスリートの心理的リハビリテーション 音楽家の演奏不安 など

関連文献

小堀修 リハビリテーションを促進する目標設定とフィードバック
—腰痛を負った女子大学生選手に対する事例介入研究 体育の科学 2002
52(7) 577-581

小堀修 スポーツ選手の適応障害 心の科学 2004 114 33-39

Kobori.O Cognitive Behavioural Formulation of Focal Dystonia of Student
Athlete: A Case Report Behavioural and Cognitive Psychotherapy
2007 35(2) 245-249

「オールを持つと左手が震えだして止まらない」と訴えたボート選手に対
して、局所性ジストニアと診断し、パニック障害の認知行動療法に基づく
介入を実施したところ、症状が軽快したことを示した事例論文

聴講希望者は、日本ボート協会までメールでご連絡ください

連絡先 kyogi@jara.or.jp